

## 「ビジネスプラン作成説明会」開催のお知らせ

■日時： 2013 年1月 21 日(月)18:00～21:00

■場所： 大手町フィナンシャルシティ サウスタワー

東京都千代田区大手町 1 丁目 9-6

※詳細は、参加お申し込みいただいた方に、後日お知らせいたします。

※遠隔地の方、当日参加出来ない方向けに、後日、動画配信する予定です。閲覧方法など詳細は、DBJ ホームページにて別途ご案内します。

### 【ご注意】

上記のとおり、当日の会場でのご質問は、動画配信により公開されます。また、質問者ご自身のビジネスプランの内容にまで立ち入ったご相談はお受けできません。

なお、本説明会への出欠そのものが第 2 回 DBJ 女性新ビジネスプランコンペティションの審査に影響を及ぼすことはありません。

### ■対象参加者

- ・第 2 回 DBJ 女性新ビジネスプランコンペティションにエントリーをされた方ご本人(代理出席不可)
- ・同コンペにこれからエントリーをお考えの方ご本人(代理出席不可)

※エグゼクティブサマリーとビジネスプランを一度ご提出された後は、原則、書類差替は受理いたしません。開催日の 1 月 21 日(月)までにエグゼクティブサマリーとビジネスプランを提出される場合には、上記原則をご理解の上、ご提出願います。

### ■スケジュール(敬称略・順不同)

17:30 開場

18:00 主催者ご挨拶およびコンペティションの概要説明(DBJ 女性起業サポートセンター)

18:30 ビジネスプランについて(馬場研二)

・ビジネスプラン作成の意義と役割

・ビジネスプランの書き方(何が必要か)

19:10 休憩

19:30 質疑応答(馬場研二、宇野令一郎、山口泰久、モデレーター:三好一美)

21:00 終了

### ■定員200名

※申込締切前でも定員に達した場合には、その時点で締切とさせていただきます。

## ■ 申込方法

事前登録が必要です。DBJ-WEC [お問い合わせフォーム](#)の「お問い合わせ内容」欄に、「ビジネスプラン作成説明会参加」とご記入の上お申し込みください。

## ■ 申込締切日 2013年1月15日(火)正午

※申込締切前でも定員に達した場合には、その時点で締切とさせていただきます。

追って、ご登録いただいたメールアドレスに確認のメールを送信いたします。

### 確認メールが届かない場合

通常、お問い合わせ送信直後に「お問い合わせ確認メール」が登録メールアドレスに届きます。メールが届かない場合はメールアドレスの誤入力の可能性があります。届いていても、スパムフォルダに格納されているケースもみられます。また、メールのフィルタ設定などにより、メール送信が遮断されている可能性も考えられます。メールアドレスと各種メール設定をご確認ください。なお、送信者側のサーバやインターネットの状況により、メールが届くまでに時間がかかる場合もございます。1日たっても届かない場合は、お手数ですが下記までご連絡ください。

連絡先：DBJ 女性起業サポートセンター TEL:03-3244-1652

## ■ 参加費： 無料

## ■ メンターご紹介

### ◇ 馬場 研二(ばば・けんじ)氏

日本 MIT エンタープライズフォーラム理事

2001年より株式会社麻生にてグループ経営に携わり、140年の歴史を持つ麻生グループの経営戦略策定、新規事業企画等を所管する、グループ経営推進部長を現任。1986年九州大学経済学部経済学科卒業後、福岡銀行入社。1991年 Boston University で経営学修士取得。メンターと応募者が共に学び成長できる「場」の設定をミッションに、社内・社外を問わず、起業家を支援し、企業の森を育てることをライフワークに、福岡ベースでグローバルに活動している。

◇ 宇野 令一郎(うの・れいいちろう)氏

ビジネス・ブレイクスルー大学 事務局長

前職の三菱 UFJ キャピタルにおいては、日本とアジアのコンテンツビジネス分野を中心に年間約 500 件のビジネスアイデアをチェック、同時に投資先の事業拡大支援を行う。三菱東京 UFJ 銀行時代にはバイアウトファイナンス、コンテンツファイナンスに従事。コンテンツ業界の知見から、オンライン教育に将来性を見出し、2009 年に株式会社ビジネス・ブレイクスルーに転職し、現在、同大学の統括責任者として事務局長をつとめる。2001 年カナダ McGill 大学で経営学修士取得。

◇ 山口 泰久(やまぐち・やすひさ)氏

DBJ キャピタル株式会社 取締役投資部部長

1986 年日本開発銀行(現 株式会社日本政策投資銀行)入行。主に地域開発事業のプロジェクト企画や産業クラスター調査等を担当。地域政策研究センターで産業クラスター形成のために東北や九州などで地域ベンチャーキャピタルの立ち上げを支援した後、2006 年から知財開発投資株式会社で本邦初の総合的な知財ファンドである知財開発ファンドを立ち上げ、大学や研究所で生み出される知財の事業化を企図したベンチャー企業への投資を開始。2010 年知財開発投資株式会社の DBJ キャピタル株式会社への組織変更により現職。

#### ■モデレーター

三好 一美(みよし・かずみ)

(株)日本政策投資銀行 女性起業サポートセンター 業務委託先 女性起業支援アドバイザー

以上